



80歳で20本。自分の歯でおいしく食べよう。 w-yuzodent.com



健康な歯と歯ぐきは  
健康の源泉  
自身の未来の  
ために守りましょう!  
自分の歯



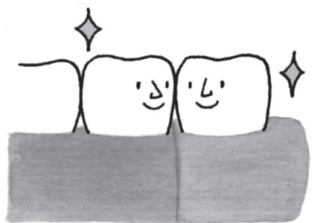
歯科医師 渡辺 雄三  
新潟大学歯学部予防歯科卒業後、新潟県の無歯科医村へき地事業に11年間携わる。歯周病治療を中心として口腔の改善に努める。2005年5月、故郷・会津若松市石堂町に開業。1958年生まれ、山歩きが趣味。

#### 4、残っている歯と歯ぐきを守ります。

歯は全部そろっていてこそ、その役割を十分に果たすものです。それが1本でも欠けたままにしていると、残りの歯に負担がかかり、健康な歯まで早くダメになってしまいます。

また、歯が傾いたり、かみ合っていた相手の歯が、のびたりして全体のかみ合わせが狂ってきます。

さらに、口が開きにくくなったり、顎の関節が痛くなったりすることもあります。残っている歯と顎や口全体を健康に保つためにも、入れ歯は重要なものです。

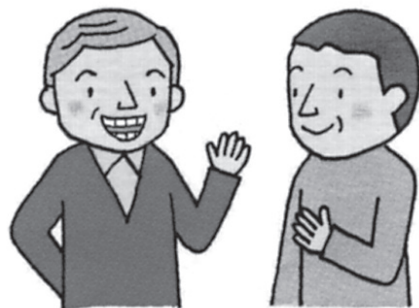


資料提供：デンチャーブラックコントロール研究会

#### 3、明るい会話はずみです。

特に前歯は、1本でも抜けると、その間から空気がもれて、うまくしゃべることができなくなります。

歯が抜けたままのときに、もどかしく思われた会話も入れ歯によってスムーズにできるようになります。会話は、食生活と同じくらい、私たちの生活、特に、お付き合いには欠かせないものですから、入れ歯の果たす役割は、大変重要です。



～次号につづく～

#### 2、若々しさを保ちます。

歯が抜けたままで放っておくと、口元に張りがなくなってしまうので、だんだん不自然な老けた顔つきになります。入れ歯によって、容貌が回復し、自信を持って明るい社会生活を送ることができるようになります。すぐれた技術と材料で作られた入れ歯は、以前と変わらない容貌を復活させ、生活にハリを与えます。



#### 1、楽しい食生活に欠かせません。

歯が抜けたまま放っておくと、食べ物をよくかむことができません。そのため、やわらかい物、小さい物など食べられる物が限られてきます。食卓を囲んでの一家団らの輪の中に入れられないことにもなります。そして、このままでは食欲もなくなり、健康を維持することができません。入れ歯を上手に使いこなすことによって、食べ物がよくかめて、楽しくおいしく食べることができるようになります。そして、多くの人達とグルメを通じての楽しみの輪が広がります。

健康ライフに  
必要な入れ歯  
(デンチャー)

「入れ歯」というイメージで、年寄りじみたという気がしないでもありません。  
しかし、なくなった歯を補い、入れ歯によって、これからの暮らしを快適にする「健康」のほうがかもって大切です。  
入れ歯の正しい使い方や手入れを行い、入れ歯を使いこなして健康な身体で毎日をおくりましょう。

義歯(入れ歯)の豆知識

心豊かに健康な毎日を